

子ども～高齢者まで  
こころの居場所

発元気☀️食堂



FRU  
Filer Rabbits Ukima

現在フィレールラビッツ・浮間では、浮間地区を中心に、子どもから高齢者までがこころの居場所として集う『発元気☀️食堂』(子ども食堂)の開催に向けて準備を進めております。活動趣意にご賛同いただき、一緒に取り組んでいただける方を広く求めています。

本質的な課題は何か――

昨今、「子ども食堂」の枕詞として引き合いに出される「貧困」という言葉。多くは、厚生労働省が公表する「国民生活基礎調査」の「相対的貧困率」という数値からくる定義を指し、日本の子どもは現在6～7人に一人がそれに当たるとなっています。

しかし、本当に懸念すべきは、そのことによって起こり得るクラス内での「孤立」や「失望」といった精神的なダメージだと思います。

例えば、いわゆる裕福とされる家庭においても、多忙な両親のもと「孤食」に陥り、寂しさを抱え、周囲とうまくコミュニケーションが取れずにいる子どもが増えているという現実。育児放棄、家庭内暴力など、自分ではどうすることもできない生活環境は、子どもたちから笑顔を奪います。意欲を失い、自暴自棄となり、将来への夢を抱くことができません。原因が何であれ、幼い頃に負うこころの傷は、人生を左右するほど深いものです。

様々な環境があることを受け止め、その中で自ら生き方を選択することができるよう、力強く成長してほしいという願いから、子どもたちの精神面や考え方に沿ったサポートが、私たちができる本質的で最重要な課題であると考えています。

お腹だけでなく  
こころを満たす食堂に――

前述より、私たちは『子どもたちの健やかな心の育成と自立』を第一義とした“居場所づくり”を目指します。

子どもたちのこころに向き合い、寄り添い、未来に導けるような存在でありたい。貧困、虐待、孤独、非行、いじめ、あらゆるマイナス面から子どもたちを守り、こころから安心できる拠り所でありたいと切に願います。

そうあるために、臨床心理士、子ども教育学研究者、心理カウンセラーなど、各方面の専門家に協力を仰ぎ、常に大人も学びながらの不撓不屈の覚悟です。

「子ども食堂」を一つの手段として、おいしい食事と、世代を超えながら楽しいコミュニケーションを通し、お腹を満たすだけでなく、こころの栄養、こころの元気を発電させる“居場所”が、私たちが目指す『発元気☀️食堂』なのです。

～今を生きるすべての人が幸せだと感じる時間を創りたい～

フィレールラビッツ・浮間 代表 宮下 浩子

VISION

私たちが実現したいこと～目指すは世代間の交流～

勉強の見守り

教育者・教職等を目指す大学生や高校生が、子どもたちの勉強を見守り、時にアドバイスできる環境を作りたいと考えています。塾ではなく、家庭教師でもありませんが、質問があれば気軽に聞けるアットホームな空間です。

教えると同時にそれは必ず自分自身の学びにもなり、相互に成長し合う関係が育まれます。

親御さんのお悩み相談

子育てに悩む親御さんが、他の親御さんや、祖父母世代の参加者からアドバイスをもらえる環境を作りたいと考えています。悩みや経験を共有し、励まし合い、少しでもこころを軽くするための時間です。

もちろん個別の相談にも対応しながら、より専門性が必要な場合には、専門家に協力を仰ぎます。

高齢者のお話会

核家族化、単独化によるコミュニケーションの希薄化が指摘されています。実際、家庭のあり方は様々ですが、総じて親から子へ、祖父母から孫へ「伝える」という営みが大切だと考えます。戦争・戦後の体験、生活の知恵、昔の遊び、思い出など、命の大切さや文化を伝える場、世代を越えて「思いを紡ぐ」機会となることを願います。

コンサート・イベントの開催

私たちの趣旨に沿ったテーマで活動しているアーティストやパフォーマーを招き、コンサートやイベントの開催を企画しています。

来場者に元気を与えてくれるような素敵なエネルギーで、必要な人に関心を持っていただくきっかけ作りであり、その窓口となるような役割を果たしたいと考えています。

# 一緒に取り組んでくださる方を求めています。

この活動が地域にとって子どもたちにとって欠かせないものとなるよう努めます。  
 継続する意義・価値が見出せ、賛同して頂ける場合は、ぜひ、お力添えを賜りたく存じます。

特定の活動場所は現在決まっておりません。  
 空家、飲食店、教会など、浮間地区で1日だけでも、  
 無償または光熱費程度で使用させていただける  
 活動スペースを探しております。

誰もが気後れすることなく参加できるよう、  
 参加者、特に子どもへの無償提供は  
 前提として考えています。一方で、  
 活動を長く継続するためには  
 運営資金が不可欠です。  
 皆さまからのご好意は  
 感謝をもってありがたく  
 活用させていただきます。

高齢者の方も一緒に、  
 食事を楽しんでいただきた  
 いと考えています。  
 子どもから高齢者までが集う  
 楽しいコミュニケーションの場を  
 期待しています。  
 また、戦争・戦後の体験、生活の知恵、  
 昔の遊び、思い出などを話していただくと  
 機会を作れるよう企画しています。



教育者・教職を目指す大学生・高校生に  
 小・中学生の宿題や勉強を  
 見守っていただくを求めています。  
 質問があれば教えたり、  
 アドバイスをお願いします。  
 この活動が教育経験や  
 実績として活かせることを  
 期待しています。

専門知識や得意な技能  
 を常に必要としています。  
 HPやSNS等の更新や  
 情報公開の得意な方、  
 料理の得意な方、調理師さん、  
 介護士やヘルパーさん、  
 保育士さん、塾の講師などなど。  
 地域の支援活動として  
 ぜひ、お力をお貸しください。

健全でバランスの良い食事を提供するため、  
 新鮮なお野菜、お米など、大切な食材をお分けください。  
 その他食器や調理器具など、また、子どもたちの教材となる  
 ような本やドリルなども歓迎しております。

地域とのつながり、皆さまのお力添えは全て教材です。

この活動が、地域の皆さまに支えていただけて成り立っていることを、子どもたちに伝えます。  
 将来、その子たちが大人になり、次の世代にこのこころを紡いでいってくれることが、私たちの願いです。

## 浮間公園を キレイにしよう!

フィレールラビッツ・浮間では、  
 「地域高齢者支援団体 うまや  
 屋」さんと協力して、浮間公園  
 のゴミ拾い活動をしています。

- ・毎月2回(第1、第3日曜日)
- ・AM9:00~10:00



浮間ヶ池を中央に、北区と板橋区をまたぐ浮間公園は景色がとってもキレイです。朝日を浴びながら、ゆっつりのんびり、  
 お散歩がてら一緒にゴミ拾いをしませんか?メンバーの交流時間でもあり、誰もが気軽に参加できる地域貢献活動です。  
 お気軽にご参加ください!!! AM9:00 浮間舟渡駅前集合。Tシャツ、ゴミ袋、トンク貸出。雨天荒天中止。

思いを紡ぐ

**FRU**  
 Filer Rabbits Ukima

フィレールラビッツ・浮間  
 〒115-0051 東京都北区浮間2-22-9-102  
 TEL:080-4148-6050 (代表)

